

G X形 短管 1号、2号

平成 25 年 3 月 27 日 仕様制定

平成 29 年 8 月 16 日 仕様改正

令和 2 年 2 月 20 日 仕様改正

1. 適用範囲

この仕様は、呼び圧力 7.5 K の水道に使用する G X 形ダクタイトイル鑄鉄異形管の短管 1 号及び短管 2 号（以下、「管」という。）について規定する。

なお、この仕様で定めるほかは、JWWA G 121 の規定に準拠すること。

【備考】次に掲げる規格は、この仕様に引用されることによって、この仕様の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む）を適用する。

JWWA G 121（水道用 G X 形ダクタイトイル鑄鉄異形管）

JWWA G 114（水道用ダクタイトイル鑄鉄異形管）

JWWA G 112（水道用ダクタイトイル鑄鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装）

2. 種類及び記号

管の種類は、異形管であるため種類分けなし。管の記号は D F とする。

3. 継手、接合形式及び呼び径

管の継手、接合形式及び呼び径の範囲は、表 1 による。この場合、G X 形は、JWWA A G 121 による。また、フランジ形は、JWWA G 114 の 7.5 K G F 形による。なお、管の接合に用いる接合部品は、JWWA G 121 の附属書 A 及び JWWA G 114 の附属書 A による。

表 1 - 継手、接合形式及び呼び径

区分	継手	接合形式	呼び径
異形管	離脱防止継手	G X 形	75 ~ 400
	フランジ継手	フランジ形	75 ~ 400

4. 機械的性質

管の引張強さ及び伸び、硬さ、黒鉛球状化率、浸出性、水密性は、JWWA G 121 に規定する各項目による。

5. 形状・寸法・質量及びその許容差

5.1 形状、寸法及び質量

管の形状、寸法及び質量は、付図のとおりとする。

5.2 許容差

(1) 管厚の許容差

管の管厚の許容差は、表2による。

表2 管厚の許容差

区分	種類	許容差
異形管	呼び径 75 mm・100 mm	+ 規定せず - 2.3 mm
	呼び径 150 ~ 400 mm	+ 規定せず - 2.5 mm

(2) 有効長の許容差

管の有効長の許容差は、表3による。

表3 有効長の許容差

区分	種類	許容差
異形管	呼び径 75 ~ 400 mm	+ 30 mm - 15 mm

(3) 質量の許容差

管の質量の許容差は、表4による。

表4 管の質量の許容差

区分	種類	許容差
異形管	呼び径 75 ~ 400 mm	+ 規定せず - 8%

6. 外 観

管の外観は、次のとおりとする。

- (1) 管の内外周は実用的に同心円であって、その両端は管軸に対して直角でなければならない。

(2) 管の内外面は、使用上有害な錆びり、錆巣などの欠陥があってはならない。ただし、軽微なきずなどは、注文者の承認を得た場合、溶接又は樹脂充てん材で補修を行うことができる。

7. 試験

管の引張試験、硬さ試験、黒鉛球状化率判定試験、浸出試験、水圧試験及び再試験は、JWWA G 121に規定する各項目による。

8. 検査

管の検査は、機械的性質、黒鉛球状化、水密性、塗装後の仕上がり面、形状、寸法、質量及び外観について行い、3.～7.に適合しなければならない。ただし、水密性、塗装後の仕上がり面、形状、寸法、質量及び外観については、管1本ごとに行う。

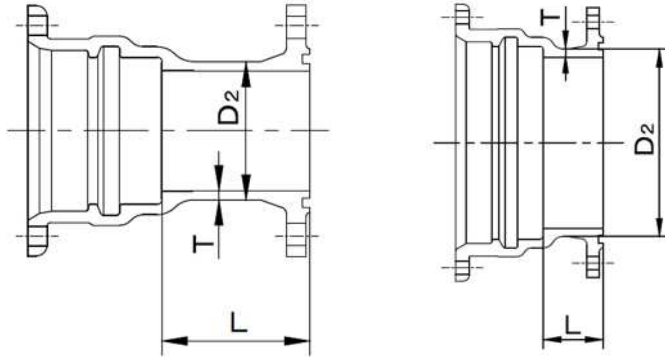
また、黒鉛球状化については、1とりべの製品から任意に1本抜き取って検査を行う。なお、本市の承認を得た場合には、検査の一部を省略することができる。

9. 表示

管の表示は、目視による確認によって試験を行い、見やすい場所に鋳出し、打刻などによる次の事項の明示がなければならない。

- (1))((の記号
- (2) 記号 D F
- (3) 製造年
- (4) 製造者名又はその略号
- (5) 呼び径 (耗又は吋)
- (6) 受口の接合形式の記号 (G X)

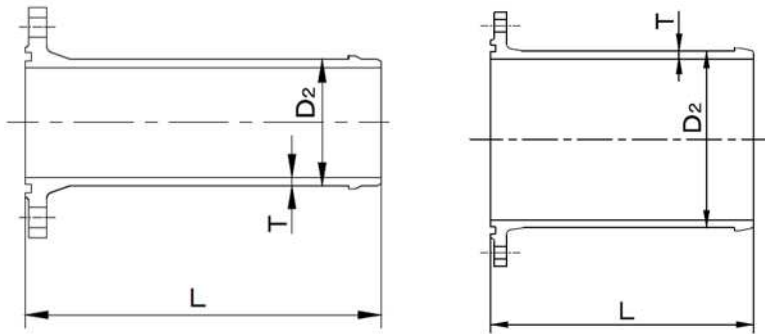
短管 1号



単位 mm

呼び径	T	D2	L	質量(kg)
75	8.0	93.0	80	11.8
100	8.0	118.0	80	14.6
150	8.5	169.0	90	22.3
200	9.5	220.0	90	28.9
250	10.5	271.6	100	38.2
300	10.5	322.8	100	54.8
400	12.0	425.6	110	79.8

短管 2号



単位 mm

呼び径	T	D2	L	質量(kg)
75	8.0	93.0	390	9.66
100	8.0	118.0	390	12.2
150	8.5	169.0	400	18.4
200	9.5	220.0	410	26.3
250	10.5	271.6	460	39.6
300	10.5	322.8	480	49.3
400	12.0	425.6	510	78.4

【内面塗装】 JWWA G 112-'17 (水道用ダクタイトル鑄鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装) による。

【外面塗装】 JWWA G 121-'17 (水道用GX形ダクタイトル鑄鉄異形管) の耐食亜鉛系塗装による。